

平成 20 年 7 月 17 日

国土交通省海事局総務課企画室 阿部、赤埴、小久保

連絡先：03-5253-8111(内線 44-422、44-414、44-434)

直 通：03-5253-8614

「平成 20 年版 海事レポート」の発行について

7 月 18 日に、国土交通省海事局より「平成 20 年版 海事レポート」を発行します。

今年版では、海事行政における重要課題について重点的に記述する「第 I 部」において、

- ・日の丸商船隊念願のグローバルスタンダード税制（「トン数標準税制」）の導入
- ・海洋立国日本の海運を支える船員・造船業の次世代人材の確保育成
- ・青少年に感動とロマンを与える海事広報活動の強化
- ・国際的な検討を主導するわが国の CO2 削減提案

などを取り上げています。

また、「第 II 部」では、海事行政の各分野について各種データと現状課題を踏まえ、直面する政策課題とそれへの対応をまとめております。

海事行政の今がわかる資料として、また、統計データ集として、皆様には是非ご利用いただければと考えております。

（平成 20 年版海事レポートの構成及び概要は別添のとおり。）

「平成20年版 海事レポート」の構成

トピックで見る海事分野

- ・海上運送法及び船員法の一部を改正する法律の成立
- ・練習帆船を活用した海や海の職場の重要性のPR活動
- ・国際海運に関するCO₂排出対策
- ・環境にやさしく経済的な次世代内航船スーパーエコシップの本格普及
- ・離島航路の維持のあり方の見直し
- ・マラッカ・シンガポール海峡に関するシンガポール会議
- ・ポータルサイト「海の仕事.com」開設
- ・モーターボート競走の売上げ、1兆円台に回復
- ・37年ぶりに海運18ヶ国会議が東京で開催
- ・手軽に船旅を楽しもう！～「船から見る風景100選」の発表
- ・原油価格高騰、史上最高値を更新
- ・エコシップモダリティシフト事業の実施
- ・世界最大級の鉱石運搬船「ぶらじる丸」が三井造船株千葉事業所で建造
- ・全国「海の駅」登録駅数100駅達
- ・日本提案が大気汚染防止の国際規制として採用
- ・練習船「青雲丸」において外国人研修生の乗船基礎訓練を実施
- ・海のまちづくりを通じた海事産業の人材確保・育成
- ・明石海峡多重衝突事故等相次ぐ重大事故への対応

第I部 海事行政における重要課題

第1章 安定的な国際海上輸送の確保

1. 本邦外航海運事業者の国際競争条件の均衡化及び日本籍船・日本人船員の計画的増加に向けた取り組み

第2章 海事産業を担う人材の確保・育成

1. 船員の確保・育成
2. 造船業における次世代人材育成への支援
3. 海事広報の推進

第3章 海運における環境問題への取り組み

1. 国際海運におけるCO₂排出量削減・抑制対策
2. シップリサイクル新条約策定に向けた取り組み
3. 船舶からのNO_x削減対策等の推進

第4章 内航海運・国内旅客船の振興

1. 内航海運対策の推進
2. 離島航路補助制度に対する支援の見直し

3. 国内旅客航路の活性化
- 第5章 マラッカ・シンガポール海峡等の安全確保の取り組み
- 第6章 その他の主要政策課題への取り組み
 1. 海洋基本計画への対応
 2. 行政改革の動き及び行政組織の見直し
 3. 安全確保対策への取り組み
 4. ILO海事労働条約の批准に向けた取り組み
 5. 水先新料金制度の施行

海事の1年

第II部 海事の現状とその課題

第1章 海上輸送分野

1. 外航海運
2. 国内旅客輸送
3. 内航海運
4. 港運

第2章 造船業・船用工業分野

1. 造船業
2. 船用工業
3. 新技術の開発及び実用化

第3章 船員分野

1. 船員の現状と分析
2. 船員の教育・雇用
3. 労働環境の整備
4. 船員分野における国際協力

第4章 海上安全・保安の確保と環境保全

1. 海上安全の確保対策
2. 保安の確保対策
3. 環境の保全対策
4. ポートステートコントロール (Port State Control)

第5章 小型船舶の利用活性化と海事振興

1. 小型船舶の健全な利用振興に向けた総合対策
2. モーターボート競走の現状